

特集「防災士が語る“防災の今”」
 小山ふれあいドッグラン広場
 8月以降の国保・後期高齢保険証

、 広報 /
 おやま

2025 No.1387

7



【表紙】

6年連続で誕生したコウノトリのヒナ3羽です。巣立ちに向けてジャンプの練習をしています。本紙14ページのまちの話題では、投票により決定したヒナの愛称をご紹介します。

【6月初旬撮影：わたらせ未来基金
 青木章彦氏】

※防災士とは…自助・共助・協働を原則として、

小山市自主防災会連絡協議会
(羽川南部自主防災会)
会長 清永 政治

「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、地域の防災力向上のため、防災啓発活動に尽力している。

ステップアップ防災おやま
代表 武山 菜緒

防災に関する講座で出会った有志と共に団体を設立。主に子どもや女性を対象に防災に関する啓発活動を行っている。

小山市国際政策課
課長 坂本 幸江

人権・男女共同参画課時代に、女性視点の防災の重要性を感じ、防災士の資格を取得。現在の国際政策課では、外国人との防災協力を進めている。

災害のリスクが年々高まっている今だからこそ、防災の大切さについて知ってもらいたい。そんな思いを持つ、3人の防災士たちにお集まりいただき、座談会を実施しました。
今回は、その座談会の様子をお届けします。

一 防災士になったきっかけ

清永：仕事をリタイアしたら、何か地域活動を始めたいと思っていて、そしたらすぐに自主防災会の話が来て、飛び込んでみた。消防行政の仕事にも携わってたから興味はあったしね。折角なら、防災の知識を早く得たいなと思って7年前に防災士の資格を取得したんだよね。

坂本：私は、今、国際政策課というところにいるんですけど、その前は人権・男女共同参画課にいて、そこでの研修会のなかで、災害で亡くなる方は女性が多いということを知って、衝撃的だったんですね。避難所運営などに女性視点があまり反映されていないことも知って。だからこそ、女性の視点を活かした防災ってすごい重要だと思って、資格を取得しました。

武山：本当に漠然とですけど何かやりたいなって思っていて…。地域づくりとか興味があって、でもそういう仕事をしていたわけじゃないし、専門知識もない。色々と考えていた時に、「あっ、防災興味あるな」と思ったんです。それで、【小山 防災】って調べていたら、防災士養成講座が出てきて、ちょうど募集期間中だったので「じゃあ、これをまず受けよう」って思ったんです。

坂本：武山さんは防災に元々興味があったんですか？

武山：一番、心の中で大きいのは東日本大震災です。当時は中学生だったかな。「大きい災害に遭遇した」というのが多分自分の中にあったんですね。大学生の時には、研究室で輪島の方に行ったり、そこでワークショップをしたり。卒業論文作成の中でも、災害ボランティアの方にインタビューしたりして、災害後の関わり方とか、そういうことの重要性を知ったんです。

坂本：震災を経験して、防災に興味を持って、それでまた一歩踏み出そうって仲間を集めて。すごいですよね！

清永：すごい！

一 防災士の面白さ・気づき

清永：命に関わることだから、真剣そのもの。養成講座を終えてやっぱり使命感は高まったよね。

坂本：清永会長のおっしゃるとおり、真剣に考えないとなってしまう。ローリングストック(普段から食べている食品や日用品を少し多めにストックし、使った分を買い足す、サイクル型の備蓄方法)を家でしたり、スマートフォンにアプリを入れて情報収集したりするようになりましたね。あと、気象情報が気になるようになりました。

清永：そうそう！気になるんだよ！今は川の状況とかもアプリで見られるし、便利だね。

たちが語る“防災の今”とは

社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人

坂本：ローリングストックや情報収集など、みんなに広めていけないといけないと思うようになりました。年齢、性別、国籍に関係なく関心を持ってもらいたいですね。小山市でも女性の防災士の方が増えていきますし、色んな方が防災に関心を持ってもらえれば嬉しいですね。

武山：坂本さんのお話と似ているんですけど、興味があれば誰でもなれるところは良いところだと思います。色んな属性の人がいて、もっと新しい視点があってもいいなって思います。あとは、防災への意識が高くなりました。先日、携帯トイレの準備をしました。

清永：□に入れることは我慢できても出るものは我慢できないから、トイレは本当に重要だね。



— 今後取り組みたいこと

清永：防災士としては大規模災害時の避難所運営、地域の災害弱者の支援を行っていきたいですね。自主防災会としては、防災訓練の中で高齢者・障がい者の方々が参加していただく訓練内容の工夫や子ども防災訓練の充実を目指したいです。また、防災情報の収集方法の啓発活動なんかも継続的にやっていきたいね。震度5強以上の際の安否確認やショートメールを使った情報の送付など今後取り組みたいことはまだまだあります。

坂本：今の仕事柄、災害時の「やさしい日本語」の啓発を進めていければと思っています。例えば「机の下に潜りましょう」という言い回しは、外国の方には難しかったりするので「机の下に入ってください」と言い換えてみるとか。そういったものは、子どもにもお年寄りにも分かりやすいと思うんです。避難所のインフォメーションは、ピクトグラム(絵文字)なども活用していけたらと思います。

武山：今まで出会った女性防災士の方や防災士になりたい女性の方と懇談会ができればと思っています。女性ならではの視点、災害時の問題共有などができればいいなと思っています。

— 小山の防災

清永：危機感がない人が多いかなっていうのが僕の感想。東日本大震災の時に家が大丈夫だったから、次の震災も大丈夫。そんな保証はどこにもない。南海トラフのリスクも年々高まっています。震災が起こったら、川が氾濫したら、色々なケースを

想像をして欲しいと思います。例えば避難所生活を想像してみてください。赤ちゃんから高齢者までいる普段とは違う状況。そこで“お客様”ではダメなんです。

坂本：そうなんです！“お客様”ではなく、みんなで小山市を創っていく仲間だと思って行動していきたいですね。

武山：みんな自分ごとで考えていかなきゃいけないですよ。先日、防災のイベントに参加したときに、車イスの方が見られて「自分はここに住んでて車イスだから、どんなルートで避難しようか」って真剣にお話しされていてハッとしました。

坂本：本当にそうなんです。当事者じゃないとわからないことが多いんですよ。

武山：だからこそ、防災に興味ある人だけが考えるわけじゃなくてみんなで考える。そんなまちになる必要があるんじゃないかなって思います。

— 災害時に注意してほしいこと

清永：まず、自分の身の安全を確保して、落ち着くこと。そしてもし可能ならば、近所の安否確認。これはぜひ助け合いの精神でやってほしいと思う。

坂本：自らの安全の確保は大事ですよ。

武山：そうなんです。子どもとなると、“子どもの安全第一”に意識がいき過ぎて、焦って自分が怪我をしたり、逆に子どもを焦らせて怪我をさせてしまうケースも少なくありません。だからこそ、まずは落ち着いて自分の安全の確保をしてほしいなと思っています。

— 平時の今だからこそ、実践してほしいこと

清永：先ほど話しましたが、災害時・避難時のことを“想像すること”。そして、避難場所や避難ルートの確認をしておくこと。もう一つは非常食だね。でも、あまり難しく考えずに、普段3日分の食料を買うところを1週間分にしてみるだけでも、数日間の食料としては十分に対策になる。

武山：防災グッズって一から揃えようとなると、高価なものも多いですよ。それに、実は、防災リュックを買ってもそこから自分なりにカスタマイズしないと、使えないことも多いんです。例えば、女性だったら生理用品がないとか、いつも飲んでいる薬が必要だったり。だからこそ、防災ポーチを自分で作ってみるのはどうかなと思います。ポーチに小さいライトと軽食と常備薬を入れてみる。そのくらい気軽にやるのが良いのかなと思います。「防災＝防災リュックの購入」ではないよ、というのを知ってほしいですね。

坂本：清永会長もおっしゃっていましたが、防災について日頃から考えてほしいです。災害は誰にでも起こりうるものだからこそ、みんなに興味を持って欲しい。その一つとして、防災士に興味を持ってくれたらうれしいなと思っています。

知ることから始める防災

☎ 危機管理課 ☎ 22-9869

正しい“防災”を行うには、正しい“情報”を手に入れることから始めなければなりません。
「もしもの時」のために、まずは知ることから始めましょう！

① 防災ポータル



防災ポータルのトップ画面

- ・避難情報…避難指示等発令情報、避難場所等一覧、防災マップなど
 - ・公共情報…電気、ガス、水道、下水道、通信、鉄道、バスなど
 - ・被害情報…人的被害、住宅被害、火災発生、ライフラインなど
 - ・気象情報…注意報、土砂災害警戒情報、台風情報など
 - ・防災知識…災害の備え、災害時の対応など
- を知ることができます。特に、避難場所等一覧は、開設している避難所の混雑状況をいち早く正確に表示しているのので、避難する前にまずはこちらをご確認ください。(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語対応)



避難情報発令状況マップ
(防災ポータル画面一例)



詳しくはこちら

② 防災ガイドブック

防災の基本情報が詰まっており、災害の備え、地震、洪水・土砂災害、避難所一覧などが掲載されています。マップも掲載されており、自分の住んでいるエリアにどのような災害リスクがあるのか知ることができます。市役所 1 階の展示コーナーや 6 階の危機管理課、各出張所などで配布しているので、ご自宅に一冊ご準備ください。
※多言語情報配信アプリ「カタログポケット」の自動翻訳を通して、9 言語で読むことができます。



③ 安全安心情報メール

ご登録のメールアドレスに、気象・災害情報、防犯情報、子ども見守り情報、交通安全情報、おーバス運行情報が発信されるサービスです。小山市公式 LINE とも連携しており、LINE から情報を受信することができます。



メールの詳細はこちら



公式 LINE はこちら

もしもの時のペットとの避難に備えて

東日本大震災では、ペットが自宅に取り残されたり、放浪状態となったり、また避難した飼い主がペットを避難させるために自宅に戻り、津波に巻き込まれるケースがありました。災害時に、あなたとあなたの大事なペットを守るために、今できることを考えましょう。

飼い主がいま、やるべきことは？

- ・ワクチン接種や寄生虫の駆除など、健康面のチェック
- ・最低限のしつけやケージに慣らす訓練
- ・鑑札、マイクロチップなどによる所有明示
- ・フード、トイレシートなどペットの避難セットの準備
- ・ペットの受け入れ対応含め、避難所の確認

もし、被災してしまったら？

- ・災害時にペットを落ち着かせ、迷子にさせないように注意して、ペットとともに同行避難をしてください。
- ・※同行避難とは、避難所までの避難行動のことをいいます。避難所でペットと人が同じスペースで過ごすことなどの「同伴避難」を指すものではありません。



避難所生活で役立つオススメ防災グッズ ⑥ 選

平成 23(2011)年 3 月 11 日(金)、14 時 46 分に発生した東日本大震災。北村さんは、福島県双葉町で地震および原子力発電所の事故により被災しました。社会福祉協議会で高齢者サービスの仕事をしていた北村さんは利用者さんと共に避難を行い、そこから福島県内、県外と約 1 ヶ月の避難所生活が続きました。

その後は、息子さんのいる小山市に移り住み、防災士の資格を取得。現在は、震災の経験を伝えられないかとの思いから、小山市を中心に近隣市町でも震災の講話を行っています。

今回は、震災での避難所生活を振り返り、北村さんが「実際に役に立ったもの・持っておけばよかったもの」をご自身の備蓄品の中から 6 点、コメントとともにご紹介いただきます。身近に手に入るものばかりなので、ぜひご自宅での災害用備蓄品の参考にしてみてください。



① ウェットティッシュ



手を清潔にすることは感染対策の基本。歯磨き代わりに、口腔ケアにも使用していました。感染対策にはゴム手袋もオススメです。

② 常備薬



あると安心感が違います。自分に必要な薬を小分けにして携帯しておきましょう。（お薬手帳もあると安心です）

③ 携帯トイレ



トイレ問題は深刻。トイレは限られているため、必ず持っておくべきです。

④ おかゆ(レトルトなど)



体調不良などで食事がのどを通らない時に、消化が良く、すぐに栄養になるおかゆは重宝します。

⑤ 懐中電灯



停電となった場合、真っ暗になります。夜、トイレに行く時などに役に立ちます。

⑥ 使い捨てカイロ



冬の避難所では寒さが堪えます。防寒対策として手頃なことも魅力の一つです。

※人によって必要な防災用品は異なります。防災ポータルや防災ガイドブックを参考にオリジナルの防災対策をしましょう

防災士養成講座受講者募集

市の防災力向上のため、小山市防災士養成講座の受講生を募集します。すべての講座を受講し、最終時間に実施する試験に合格すると「防災士」の資格が取得できます。

【期日】 令和 8 年 1 月 17 日(土)、18 日(日)

【場所】 市役所 6 階 大会議室

【対象】 ・市内に在住・在勤・在学で 18 歳以上の方
・資格取得後、市および関連団体と協働して活動できる方

【定員】 100 人(先着順・最少催行人数 50 人)



お申込みはこちら



LINEで
入退場!

小山

場所：塩沢 604 番地 1
(広域保健衛生組合調整池の一部)

ふれあいドッグラン広場

2025

8.9

土

グランドオープン

※オープン日以外の利用時間は下記参照

7時30分～
8時00分～

オープンイベント
開場 (19時閉場)



利用 時間

4月～9月：6時～19時
10月～3月：7時～17時

利用 方法

LINEアプリ上で利用者登録し
入退処理および決済処理
※事前に利用者登録が必要です
(詳しくはホームページをご確認ください)

使用料

入場する犬1頭ごとに、1回2時間まで
200円。2時間を超える場合、超過料金
1時間ごとに100円。(1日最大500円)
※使用料の返還はできません

休業日

毎週月曜日 (祝日の場合は開場)
年末年始 (12月29日～1月3日)

施設 情報

面積：約1,600㎡
区画：2区画
小型犬(10kg未満) 約600㎡
フリーエリア 約1,000㎡

注意 事項

- ふんについては、備え付けの回収ボックスに入れてください
- その他排せつ物(尿・嘔吐物など)は、水で洗い流してください
- その他のごみは、お持ち帰りください

ご利用条件

- 各自治体に登録されている犬であること
 - 狂犬病予防注射接種済みの犬であること
 - 1人2頭まで
- ※安全の都合上、18歳以上の方の同伴をお願いします

禁 止 事 項

- ア ドッグランの施設または付帯設備に損害を与えること
- イ 入場中の人および犬の安全を害すること
- ウ ごみ、汚物等を捨てること
(指定の回収場所へふんを入れる場合を除く)
- エ その他ドッグランの利用および管理に支障となること



ドッグランの
詳細はこちら

正しい飼い方が
できているか
チェックしよう



犬の飼い方



問 環境課 ☎ 22-9284

犬の登録

① 新しく犬を飼ったとき（登録申請）

犬を飼い始めた（取得した）日（生後 90 日以内の犬の場合は、生後 90 日を経過した日）から 30 日以内に登録をお願いします。

●登録料／ 3,000 円

●登録場所

- ・環境課窓口、獣医師会所属の動物病院
- ・オンライン申請

② 住所や飼い主が変わった場合（登録変更）

市内で引っ越した時や市内の方から犬を譲り受けた場合、オンラインもしくは環境課窓口へ登録変更をお願いします。

③ 市外から市内へ転入したとき

前市区町村交付の鑑札をお持ちの上、環境課窓口で手続きをしてください。

④ 犬が死亡したとき（登録抹消）

鑑札と注射済票を添付して届出（狂犬病予防注射案内ハガキによる届出も可）をお願いします。紛失した場合は、届出時に申し出てください。死亡の届出は、オンラインでも申請することができます。

便利なオンライン
申請はこちらから▶



犬の飼育マナー

□ 散歩のマナー

持ち物：ふん処理用の袋、汚れを落とすための水

◆必ず 2m 以内のリード（引き綱）をつけましょう

◆公共の場所や他の家の前で排せつをしないようにしましょう

◆散歩中に排せつしたら、ふんは必ず持ち帰り、汚れや臭いを落としましょう

□ 年に一度の予防接種

狂犬病予防法により、年 1 回の狂犬病の予防注射が義務付けられています。動物病院や市の集合注射で接種できます。

※集合注射の日程は毎年 3 月末ごろにハガキにて通知します。

また、広報おやま 4 月号にも掲載します。

※動物病院で予防注射を行い「注射済票（骨型）」を交付されなかった場合は、環境課窓口および各出張所（6 月 2 日以降）またはオンライン申請にて「注射済票」の交付を受けてください。（申請には動物病院から発行される証明書が必要となり、手数料が 1 頭につき 550 円かかります。）

犬のしつけ

社会に受け入れられるようにしつけをしましょう。特に「待て」が出来るようにしなくてはなりません。成犬になってからもしつけは可能です。焦らず、根気よくしつけをしましょう。



身元表示をしましょう

災害や脱走など、もしもの時に備えて、日ごろから鑑札やマイクロチップなどで身元表示をしましょう。

鑑札は
首輪などに
付けられます

マイクロチップは
動物病院などで
装着できます

迷子札も
つけて
おきましょう



※ 猫にもマイクロチップは有効です。
猫にも迷子札やマイクロチップをつけましょう。



犬・猫の相談窓口は？

県動物愛護指導センターへ
（☎ 028-684-5458）

- ・飼い主がわかる犬・猫についての苦情相談
- ・迷い犬の引き取り
- ・犬を保護した
- ・猫がいなくなった
- ・猫が飼えなくなった
などの相談を受け付けています。



詳しくはこちら

国民健康保険・後期高齢者医療にご加入の方へ

保険証の有効期限が切れた後も資格確認書で 保険診療が受けられます

☎国保年金課

☎ 22-9414（国民健康保険）・9413（後期高齢者医療）

令和6年12月2日から従来の保険証は発行されなくなり、保険診療を受ける際はマイナ保険証（※）の利用を基本とする仕組みになっています。

令和7年8月以降、保険証の有効期限が切れた後も、マイナ保険証への切り替えがお済みでない方は、新たに交付する資格確認書を医療機関の窓口で提示することにより従来どおり保険診療を受けることができます。

なお、国民健康保険および後期高齢者医療の資格確認書は **7月中に発送**します。

※ 保険証利用登録がされているマイナンバーカードのこと

国民健康保険に加入されている方

マイナ保険証をお持ちでない方

申請不要で
資格確認書を発送します

マイナ保険証での受診が困難な方
（ご高齢の方・障がいをお持ちの方など）

申請いただくことで
資格確認書を発送します

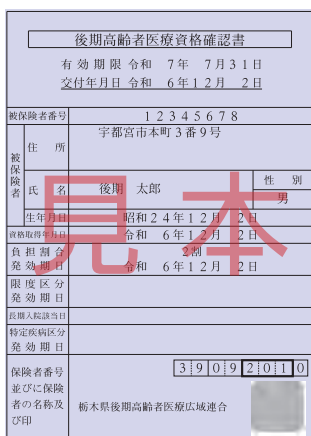
- マイナ保険証をお持ちの方には、
「資格情報のお知らせ」をお送りします。
- お手元の保険証の有効期限までに、ご自身がマイナンバーカードを持っているか、また、マイナ保険証の利用登録がお済みかご確認ください。



▲国民健康保険資格確認書（見本）

後期高齢者医療に加入されている方

マイナ保険証の有無にかかわらず、
全員に資格確認書を発送します



▲後期高齢者医療資格確認書（見本）

- 資格確認書に自己負担額の上限額（限度区分）を記載することができます。
- 過去に限度額適用認定証等の自己負担額の上限額を示す手続きを取られた方は、申請不要です。
- それ以外の方で、資格確認書に限度区分の記載を希望する場合は申請が必要です。

8月以降、75歳を迎える方にも申請不要で
資格確認書を誕生日前にお送りします

マイナンバーカードの保険証利用

マイナ保険証を利用すると、次のような様々なメリットがあります。

- 💡 過去のお薬・診療データに基づく、より良い医療が受けられます。
- 💡 突然の手術・入院でも高額支払いが不要になります。
- 💡 救急現場で、適切な応急処置や病院の選定に活用されます。



マイナンバーカードを保険証として利用するための登録は、医療機関・薬局の受付（カードリーダー）などで行うことができますので、ご利用をご検討ください。

※マイナポータル等でも登録できます



マイナンバーカードの保険証利用について
詳しくはこちら（厚生労働省 HP）▶



よくある質問

Q. マイナンバーカードには大事な情報が入っていますか？持ち歩くのが心配です。

A. マイナンバーカードにはプライバシー性の高い情報は入っていません。

マイナンバーカードがあれば、急病のときなど様々な場面で役立つため、ぜひ普段から持ち歩いてください。

Q. 暗証番号を忘れてしまわないか不安です、どうしたらよいですか？

A. 暗証番号を忘れてしまっても顔認証で受付することができます。

顔認証付きカードリーダーを操作できない場合でも、ご本人のお顔とマイナンバーカードのお写真を医療機関等の職員が目視で確認することも可能です。

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

☎市民税課 ☎ 22-9426

■ 納税通知書・保険料納付通知書を発送します

令和7年度の納税通知書・保険料納付通知書を7月中旬に発送します。通知書がお手元に届きましたら、税額、納付方法をご確認ください。

※7月25日（金）になっても届かない場合はご連絡ください

⚠ 所得の申告をお忘れなく！

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の所得割額は、前年の所得をもとに計算されます。所得の申告が無いと、保険税（料）額の軽減判定や高額療養費支給額の判定、入院時食事療養費の減額判定などができず、加入されている方にとって不利益となる場合がありますので、非課税所得だけの場合や無収入の場合でも、必ず申告してください。

~ご家庭向け廃食用油回収~

小山市、株式会社吉川油脂、ENEOS株式会社の3者は、今年3月に使用済み食用油(廃食用油)の回収およびリサイクルに関する協定を締結しました。今後は回収拠点の拡充を図り、脱炭素社会の実現に取り組んでまいります。

○回収した廃食用油は、将来的に航空燃料(SAF)などの原料として活用される予定です。

○公共施設(市役所、一部出張所)のほか、民間施設(スーパーマーケット)などで回収を行っています。詳細は、市ホームページをご確認ください。

ご家庭で出る廃食用油をぜひお持ち込みください。



◀詳細はこちら

~太陽光発電適正設置のお願い~

栃木県では、太陽光発電事業者による適切な事業実施により、太陽光発電施設と地域との調和を図ることを目的として、「栃木県太陽光発電施設の設置・運営等に関する指導指針」を策定しています。



○指導指針の対象

・対象規模出力50kW以上の施設

○施設設置・運営するにあたり

・周辺住民への説明(説明会の開催)

・事業開始などの運転状況の報告 などが必要になります。

○栃木県ホームページをご覧ください、関係法令等を遵守のうえ、適正な設置と管理をお願いします。 栃木県HPIはこちら▶



職員採用試験のお知らせ (令和8年4月1日採用)

問職員課 ☎22-9362

<試験の特徴>

○全国のテストセンターで受験可能です

○専門試験はありません(SCOAによる基礎能力試験)

○都道府県や他市町村等の他機関との併願が可能です

<試験概要>

申込期間: 8月11日(月)まで(募集中)

申込方法: オンライン申込

試験内容: 基礎能力試験、作文試験、個別面接等

※職種により異なります

募集職種: 一般事務、一般事務(障がい者)、土木技師、建築技師、機械技師、保健師、司書、学芸員(考古学・自然)、保育士、紬織士、消防

※詳細はホームページをご確認ください



職員採用試験について



8月



図書館つうしん

中央図書館

☎ 21-0750

新着情報はここから▶



●8月の休館日

4 (月)・12 (火)・18 (月)・25 (月)・28 (木)

※小山・間々田・桑・大谷分館は11 (月)も休館となります

●8月の移動図書館

8月は、移動図書館「せきれい」の巡回はありません。

●8月のおはなし会

おはなし会は、どなたでも参加できます。直接会場へお越しください。

※会場の記載が無いものは中央図書館

名称 (会場)	8月	開始時間
おやま分館ピッコロおはなし会 (小山分館)	1日(金)	11:00
おはなしリレー	3日(日)	10:00
おはなしウェンディ夏休みスペシャル	6日(水)	15:30
おやま分館おはなし会 (大谷分館)	7日(木)	11:00
おはなしこんにち	13日(水)	10:30
ままだ分館おはなし会 (間々田分館)	19日(火)	15:30
おはなしウェンディ0・1・2	20日(水)	11:00
ゆめまちおはなしかい (城南配本所)	23日(土)	10:30
おはなしの鈴 (桑分館)	24日(日)	11:00
はなしのこべや おはなしかい	24日(日)	14:00

●としょかん親子教室 ～ミニLEDライトをつくろう!～

日時: 8月2日(土) 午前の部(10時～11時30分)・
午後の部(13時30分～15時)

場所: 中央図書館 2階 第2集会室

内容: はんだごてを使ったミニLEDライトの組立て

対象: 市内の小学校3年生から中学校3年生および保護者

定員: 各回とも、児童生徒と保護者10組(20人) ※先着順

参加費: 500円(当日集金)

申込: 児童サービスデスクへ直接または電話(21-0751)

申込期間: 7月4日(金)～30日(水)

●子ども向けDVD上映会

日時: 8月23日(土) 14時～

場所: 中央図書館 2階 視聴覚ホール

上映作品: 「ふるさと日本の昔ばなし～怪談番町皿屋敷ほか～」

定員: 100人(当日先着順)

●大人向けDVD上映会

日時: 8月30日(土) 14時～

場所: 中央図書館 2階 視聴覚ホール

上映作品: 「英雄の証明」 定員: 100人(当日先着順)

●令和7年度 図書館活用講座

第2回 テーマ「利用者開放端末(OPAC)の使い方」

日時: 7月26日(土) 14時～15時

第3回 テーマ「スマートフォン版 図書館ホームページの使い方(基本編)」

日時: 8月23日(土) 14時～15時 持ち物: スマートフォン

受付時間: 各回13時50分～ 定員: 各回5人(当日先着順)

受付場所: 中央図書館 1階 中央サービスデスク相談コーナー

博物館・美術館だより

City museum & Art museum

市立博物館

第83回企画展

「戦争の日々と小山の人々」

今年は終戦から80周年の節目となります。本展では、市民のみなさんから募集した戦争体験談や、ご寄贈いただいた戦争資料などを通じて、小山の人々が過ごした戦争の日々をご紹介します。



紙芝居「兎の出征」(当館蔵)

【期 間】7月19日(土)～8月31日(日)

【入館料】200円(大高生100円/中学生以下無料)

7月の関連行事

学芸員のミニ講演&展示解説(申込不要・要観覧券)

①「小山市民の戦争体験」

【日 時】7月19日(土) 10時～11時

②「山中正三のオントンジャワ漂流記」

【日 時】7月26日(土) 10時～11時



車屋美術館

第62回企画展

「静寂の詩学 生井亮司彫刻展」

【期 間】開催中～7月13日(日)

【観覧料】500円(大高生300円/中学生以下無料)



◇次回企画展「アートリンクとちぎ2025

生きもののつくし 会いに行こう、絵の中へ」

昆虫や魚、鳥、猫、犬など、絵画の中に登場する生きもののたちの姿を紹介します。

【期 間】8月2日(土)～8月31日(日)

【観覧料】500円(大高生300円/中学生以下無料)

※本展覧会は宝くじの助成を受けて実施します

◇夏休みに参加できる!スタディプログラム

①アーティストと一緒に作ろう 夏休みの図画工作相談会

【日 時】7月26日(土)、8月5日(火)

9時30分～15時30分(1人20分予約制)

【対 象】小中学生 【定 員】各日12人 【参加費】500円

②切り絵で生きものを作ろう

【日 時】8月6日(水) 10時～12時

【対 象】小学4年生以上 【定 員】20人

●①②とも会場は市立博物館

●申し込みは専用フォーム、または電話(～7月18日(金)まで)

※詳しくは美術館までお問い合わせください

※「小学生」には義務教育学校1～6年生、「中学生」には義務教育学校7～9年生を含みます

7月

一次救急医療機関

(初期)

夜間・休日の救急医療電話相談

(子ども) #8000 または 028-623-3511

(大人) #7119 または 028-623-3344

平日 16時～翌朝10時
土・日・祝日 24時間

夜間休日急患診療所

場所 健康の森 さくら(神鳥谷2251-7)
【健康医療介護総合支援センター】
☎39-8880・FAX39-8882

受付 診療終了15分前まで

※内科医等が、小児科の診察を担当することがありますので、事前に電話をしてから来院してください

日時			科目
	受付時間	診療時間	
平日・土曜日	18:45～21:45	19:00～22:00	内 科 小児科
日曜・祝日・振替休日・年末年始(12/31～1/3)	9:45～11:45 12:45～16:45 17:45～20:45	10:00～12:00 13:00～17:00 18:00～21:00	

休日急患 歯科診療所

場所 健康の森 さくら(神鳥谷2251-7)
【健康医療介護総合支援センター】
☎39-8881・FAX39-8883

日時 日曜・祝日・振替休日・

年末年始(12/31～1/3)

10:00～12:00、13:00～16:00

受付 診療終了15分前まで

※夜間休日急患診療所および休日急患歯科診療所の南側に夜間休日対応の院外薬局(3薬局)があります

在宅当番医

受付 土・休日前
(の部分)
17:00～翌日17:00
上記以外
17:00～翌日9:00

事前に電話で確認してください。医師が交代で当直制をとっており、希望する治療が困難な場合もあります。

日	月	火	水	木	金	土
		1 (5)	2 (2,4)	3 (3)	4 (1,5)	5 (4)
6 (2,5)	7 (1,3)	8 (2)	9 (1,4)	10 (2,5)	11 (1,4)	12 (2,5)
13 (1,4)	14 (5)	15 (2)	16 (1,5)	17 (2)	18 (1,4)	19 (2,5)
20 (1)	21 (2,4)	22 (5)	23 (1,4)	24 (3)	25 (5)	26 (1,4)
27 (2,5)	28 (1,4)	29 (2)	30 (1,4)	31 (2)	8/1 (1,4)	2 (2,5)
3 (1,4)	4 (2)	5 (5)	6 (1,3)	7 (2)		

番号	医療機関名	所在地	電話番号
①	石橋総合病院	下野市下古山1-15-4	☎53-1134
②	小金井中央病院	下野市小金井2-4-3	☎44-7000
③	小山整形外科内科	小山市雨ヶ谷753	☎31-1331
④	光南病院	小山市乙女795	☎45-7711
⑤	野木病院	野木町友沼5320-2	☎0280-57-1011

※在宅当番医は、(一社)小山地区医師会の協力のもと実施しています
☎健康増進課 ☎22-9523

高齢者在宅福祉サービス

問 高齢生きがい課 ☎22-9617

生活支援サービス

○ご希望の方は担当ケアマネージャー、またはお近くの高齢者サポートセンターまでお問い合わせください。

対象者: 65歳以上の独居の方、または高齢者のみの世帯の方

サービスの内容	利用限度	利用料
◆配食(安否確認込)	週5食	1食200円の助成
◆軽度生活援助(掃除・除草等)	月4時間	30分200円 または300円
◆移送サービス(通院用タクシー券)	月2枚	距離に応じて 400～4,200円
◆寝具の洗濯乾燥消毒	年2回	1回1,000円

介護保険法定給付対象外サービス

◆短期入所(災害・虐待時)

対象者: 介護保険の認定を受けていない、65歳以上の方

◆日常生活用具給付・貸与

(給付: 電磁調理器、火災警報器、自動消火器/貸与: 寝台)

※年間1品目まで

対象者: <給付> 65歳以上の独居の方

(介護保険の認定を受けている方も可)

<貸与> 介護保険の認定を受けていない、65歳以上の独居の方または高齢者のみの世帯の方

その他高齢者一般福祉サービス

○郵送での申請受付可。(ご希望の方はお問い合わせください)

◆はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧施術費助成

令和7年4月1日で70歳以上の方、または65歳以上で身体障害者手帳1・2級所持の方に施術費助成券を年間6枚交付(1枚800円)

◆緊急通報装置の貸与

65歳以上の独居の方、高齢者のみの世帯の方、独居の身体障害者手帳1・2級・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳いずれかを所持の方

※一部自己負担有(課税世帯の方で携帯型緊急通報装置をご利用の場合、及び駆けつけサービスをご利用の場合)

◆老人性白内障特殊眼鏡等購入費助成

老人性白内障手術を受けた日において65歳以上の方、医師の指示で作成した特殊眼鏡等のレンズの購入費の二分の一を助成(助成上限1万円)。手術後1年以内に申請。

◆シルバーカー購入費助成

要支援1・2または介護1・2の認定を受けている歩行の際に杖等の補助を必要とする方で、シルバーカーを購入した日において65歳以上の方、購入費の二分の一を助成(助成上限6千円)。購入後1年以内に申請。

◆在宅ねたきり老人等介護手当の支給

要介護4または5の認定を受けている高齢者を在宅で3ヶ月以上介護している方(市内在住)に介護手当を支給(所得制限有)。

おやまブランドセレクション vol.3

小山の魅力を市内外に発信し、市の知名度向上と地域経済の活性化および誘客の促進を図るため、「市民が選ぶ」をコンセプトに、市民が自慢できる、小山の誇れる特に優れた製品等を「おやまブランドセレクション」として認定しました。【食品部門・ものづくり部門】【キャラクター部門】の計 13 品

今回は、下野人形「思川の流しびな」をご紹介します。



おやまブランドセレクション認定品【食品部門・ものづくり部門】

しもつけひとがた

下野人形「思川の流しびな」

幸せの願いを込めて

今回、おやまブランドセレクションに認定されたのは、小山の夏の風物詩「思川の流しびな」の際に幸せの願いを込めて思川に流される下野人形です。この人形は、市の無形文化財に指定されている下野しぼり和紙を使用し、ひとつひとつ丁寧に手作業で作られています。下野しぼり和紙とは、柿渋を塗り重ねた型紙に和紙をはさんで絞る技法“下野しぼり”により制作されたもので、布や革のような独特な風合いが特徴です。

また、下野人形「思川の流しびな」は、見る人が自由に表情を想像することができるようにあえて目鼻のない顔が特徴で、作る人や見る人の心を映しています。下野しぼり和紙で作られたさまざまな柄の着物と帯を身にまとった人形は一つとして同じものがなく、ピンク、黄、緑など色鮮やかな手染めの和紙の舟に乗り、人々の幸せの願いを届けています。

～栃木県伝統工芸士

諏訪 ちひろさんに伺いました～

思川では古くから人形(ひとがた)に願いを込めて流す風習があり、戦後途絶えていた流しびなの行事を昭和34(1959)年にご両親の諏訪 重雄さん・志津子さんが復活させました。ご両親の大切にしてきた想いを受け継ぎ、諏訪さんは全国唯一の下野しぼり伝承者として現在ご活躍されています。「下野人形を手にしてくれる人たちがみんなが幸せになってほしい、願いが叶ってほしい」と優しい想いを込めながら日々人形作りに励んでいます。贈り物として喜んでもらえたり、応援してもらえることがとても嬉しく、やりがいになると話してくれました。

諏訪さんは今後の夢について、「仲間や応援してくれる人がいてくれることで66年間続いてきた思川の流しびなの伝統をこれからも永く守り続け、かわいらしい下野人形『思川の流しびな』が時代を超えても皆さんに広く愛され続けてほしい」と笑顔で話してくれました。

下野しぼり・下野人形
〒323-0807 城東 1-3-17
TEL: 22-2572



まちの話題

◆春の叙勲・褒章

本市関係者が叙勲・褒章の榮譽に輝きました

春の叙勲を青木 美智子さん（旭日双光章）が、春の褒章を上野 昇さん（藍綬褒章）、長谷部 厚志さん（藍綬褒章）が受章されました。



青木 美智子さん



上野 昇さん



長谷部 厚志さん

◆3羽のヒナが誕生

コウノトリのヒナの愛称が決まりました！

5月25日（日）、生井桜つつみ公園でコウノトリのヒナ愛称の命名式が行われ、決選投票の結果、今年誕生したヒナ3羽の愛称が板倉町立東小学校の子どもたちが考えた「はる」、下生井小学校の子どもたちが考えた「天翔」、古河市立古河第五小学校の子どもたちが考えた「結水」に決定したことが発表されました。



広報紙に関する アンケートにご協力ください

ご意見には個別に回答はいたしません。
広報紙作成に役立てる資料としますので、
ご了承ください。



パブリック・コメント

各種計画等へのパブリック・コメント
(意見募集)の実施状況を市HPに掲載し
ています。



広報おやまは、各自治会経由での配布のほか、
市内の公共施設、一部コンビニエンスストア
などに設置しています。
また、市HPに掲載するほか、
アプリでも配信しています。



1 表紙

2-5 防災特集「防災士が語る“防災の今”」

6-7 小山ふれあいドッグラン広場

8-9 8月以降の国保・後期高齢保険証

10 Oyamamori～守ろう共に未来を～ 職員採用試験のお知らせ

11 図書館つうしん／博物館・美術館だより

12 一次救急／高齢者在宅福祉サービス

13 おやまブランドセレクション

14 まちの話題

15 もくじ／市役所案内

16 Oyama Kids Studio／子育て情報

小山市役所案内

電話

☎ 0285-23-1111
(代表)

住所

〒323-8686 小山市中央町1-1-1

ホームページ

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/>



開庁時間

月～金曜日、8:30～17:15
(祝日・年末年始を除く)

●市民課業務 延長・休日窓口●

※一部業務のみ ☎市民課 ☎22-9405

・平日延長窓口 ※市民課のみ
火曜日 19:00まで

・休日開庁窓口
(市民課、小山城南出張所 ☎31-3650)
7月13日(日) 8:30～17:15

●納税課業務 延長・休日窓口●

☎納税課 ☎22-9444

・平日延長窓口
火曜日 19:00まで

・日曜納税相談窓口
7月は開設しておりません

■市ホームページのキャッシュサイト (市ホームページがつながりにくいとき)

<https://www.city-oyama-tochigi-jp.cache.yimg.jp/>



■防災行政無線 (放送内容を確認するとき)

☎0285-23-0031 (自動音声案内)

■ラジオ「おーラジオ」FM77.5MHz

<https://www.o-radi775.jp>



■防災ポータル (防災情報の確認)

<https://bosai.city.oyama.tochigi.jp>



小山市公式SNS等

市からのお知らせや役立つ情報・
緊急情報を発信しています

X (旧Twitter)



facebook



Instagram



YouTube



LINE



スマホで
広報おやまが読めます

カタログポケット
(多言語対応)



納税のお知らせ

7月の納期 納期限7月31日(木)

固定資産税・都市計画税… 2期
国民健康保険税…………… 1期
介護保険料…………… 1期
後期高齢者医療保険料…… 1期

納付は便利な
口座振替で！



Oyama Kids Studio



おおつか ひかり
大塚 日加里ちゃん



よこた あおは
横田 蒼葉ちゃん



ゴヤ レオナルド
GOYA LEONARDOちゃん・
イザベラ
ISABELAちゃん



いたばし むつき
板橋 睦季ちゃん



ながしま あさひ
永島 朝陽ちゃん

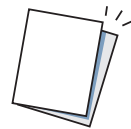


くどう すずめ
工藤 紗芽ちゃん

● 子育て世帯向け情報 ●

☎ 子育て家庭支援課 ☎ 22-9525
📍 市役所 3 階 検診室

相談・講座名	内 容	日 時	対 象	申 込
マタニティクラス (きょうだいクラス)	・心理士講話(上の子の気持ちと対応) ・助産師講話(注意してほしいポイント)など ・持ち物: 親子(母子)健康手帳、上履き、筆記用具	8月19日(火) 9:30～11:30 (受付9:15～)	妊婦とその家族 ※妊婦おひとりの参加可	7月19日(土)～ 専用フォーム
マタニティクラス (後期クラス)	・沐浴体験(赤ちゃんのお風呂の入れ方)助産師講話(出産・育児に向けて) ・持ち物: 親子(母子)健康手帳、上履き、筆記用具	8月24日(日) 13:30～16:00 (受付13:15～)	妊婦とその家族 ※妊婦おひとりの参加可	7月24日(木)～ 専用フォーム
産前・産後 サポート事業	ママカフェ・セルフケア講座 (詳細はホームページ)	【ママカフェ】 8月18日(月) 【セルフケア講座】 8月8日(金)	妊娠16週から 出産後6カ月以内の 妊産婦 ※お子さまの参加可	【ママカフェ】 7月18日(金)～ 【セルフケア講座】 7月8日(火)～
乳幼児健康相談	・保健師・栄養士による子育て相談、計測 ・持ち物: 親子(母子)健康手帳、バスタオル、上履き	8月22日(金) ① 9:00～② 9:30～ ③10:00～④10:30～	未就学児と その保護者	7月17日(木)13:00～ 相談希望の方: 電話 計測のみの方: 専用 フォーム
離乳食教室	離乳食の進め方、作り方のコツ、 口腔ケアなど	8月20日(水) 9:30～11:30	4～8カ月頃の お子さんと保護者	7月20日(日)～ 専用フォーム



プレミアム付き 小山市共通商品券(デジタル)・ 小山市シニア応援商品券(紙製)を販売します

☎コールセンター ☎ 0282-25-2965 平日 10 時～ 17 時(7 月 1 日(火)開設)
☎商業観光課 ☎ 22-9275



今年度は 65 歳以上の方へ、紙製商品券「小山市シニア応援商品券」を発行します。

小山市共通商品券(デジタル)、小山市シニア応援商品券(紙製)の購入方法については、市ホームページ・新聞折込チラシをご確認いただくか、コールセンターまたは商業観光課までお問い合わせください。

※チラシは市役所(総合案内・商業観光課)各出張所、小山商工会議所、小山市おもいがわ商工会でも配布します

券種	小山市共通商品券(デジタル)	小山市シニア応援商品券(紙製)
購入対象者	①小山市民(18 歳以上) ②市外在住で市内に通勤・通学者(18 歳以上)	小山市民(65 歳以上)
1 冊(セット)あたりの額面	1 セット 12,000 円 (1 円単位で使用可能) 中小店舗限定分 7,000 円 全店舗共通分 5,000 円	1 冊 12,000 円 (1,000 円券 12 枚綴り) 中小店舗限定分 7,000 円 全店舗共通分 5,000 円
販売額	10,000 円/セット・冊(デジタル・紙の重複申込可)	
プレミアム率	20%	
購入限度	1 人につき 5 セットまで	1 人につき 1 冊まで
購入申込期間	7 月 1 日(火)～ 31 日(木)(※)	
利用期間	9 月 1 日(月)～令和 8 年 1 月 31 日(土)	

※応募多数の場合は抽選となります。また、申込が定数に満たなかった場合は再度募集をいたします。

第 22 回おやま思川アユまつり



☎まちづくり推進課 ☎ 22-9357

小山の夏の風物詩、「アユまつり」を今年も開催！思川の特設会場でアユのつかみどり、塩焼きができます。そのほか、地域の消防団による放水車シャワーなどの楽しいイベントもあります。

日 時 8 月 2 日(土)9 時～ 12 時予定
場 所 観覧橋下思川左岸(城山公園側)
対 象 3 歳～小学生・義務教育学校 6 年生以下の子ども
申 込 専用フォーム
申込期間 7 月 1 日(火)～ 13 日(日)



小山市民フォーラム「おやま MIRAI 若者会議 2025 ～ For Better Oyama ～



☎まちの魅力推進課 ☎ 22-9339

若者の声を市政へ届けてみませんか？ 皆さんが考える「理想の小山市」についてお聞かせください！

日 時 8 月 23 日(土)13 時 30 分～ 16 時
場 所 市役所 6 階 大会議室
対 象 市内に在住・在勤・在学または小山市に関わりのある 29 歳以下の方
定 員 30 人
持 ち 物 筆記用具
申 込 電話、窓口、専用フォーム
申込期間 7 月 4 日(金)～ 8 月 12 日(火)



※令和 4 年度に開催したおやま MIRAI 若者会議の様子



お知らせ

小山駅東駐輪場の名称
変更および料金改定

⑤市民生活安心課 ☎ 22-9283

昨年駐輪場ラックを更新した部分(さくら道下)を「小山駅東第一公共駐輪場」、南側の水戸線沿いの駐輪場を「小山駅東第二公共駐輪場」と名称変更しました。「小山駅東第一公共駐輪場」については以下のとおり定期使用料金を改定しましたのでお知らせします。

利用月数	変更前料金		変更後料金	
	一般	学生	一般	学生
1カ月	1,000円	500円	1,300円	600円
3カ月	2,400円	1,200円	3,100円	1,500円
6カ月	4,800円	2,400円	6,200円	3,000円
12カ月	9,600円	4,800円	12,400円	6,000円

青少年相談室



⑤青少年相談室 ☎ 25-4002

教育や子育てについて、臨床心理士、公認心理師が無料で相談に応じています。秘密は守ります。

○学校生活のこと

○発育のこと

○子育てのこと

○その他(その他の相談機関を知りたい)

	面接相談	電話相談
場所	八幡町 1-8-49	
開室	月～金 (祝日、お盆、年末年始を除く)	月～日の毎日 (祝日、お盆、年末年始を除く)
時間	9:00～17:00(要予約)	10:00～17:00
電話番号	☎ 25-4002	☎ 25-4006
相談対象	市内在住・在勤の20歳未満の青少年 (相談者は本人・家族・先生等)	
方法	カウンセリングや 遊戯療法を中心とした 親子並行面接	電話による匿名での 相談

※面接相談・電話相談はそれぞれ別の相談室です。目的に合わせてご相談ください。

祇園祭に伴う交通規制

⑤小山市観光協会 ☎ 30-4772

7月20日(日)の祇園祭に伴い、栗宮喜沢線(足銀～宮本町)が17時～20時まで交通規制となります。

都市計画変更案の
縦覧および説明会

⑤都市計画課 ☎ 22-9203

県および市が変更する都市計画の案について、縦覧・説明会を実施します。ご意見のある方は縦覧期間中、意見書を提出することができます。変更内容(都市計画の種類と対象地区)と縦覧期間および縦覧場所等の詳しい内容についてはHPをご確認ください。

7月27日(日)
中央市民会館臨時休館

⑤中央市民会館 ☎ 22-9552

中央市民会館(文化センター・中央公民館・中央図書館分館)は修繕のため臨時休館いたします。

令和8年8月
中央市民会館の臨時休館

⑤文化センター ☎ 22-9552

令和8年8月1日(土)から16日(日)まで工事を行うため、期間中の文化センター・中央公民館の会場予約が出来ません。

国民年金保険料の
納付が難しい方へ

⑤国保年金課 ☎ 22-9416

⑤栃木年金事務所 ☎ 0282-22-4131

国民年金保険料を納めることが経済的に難しいときは、未納のままにせず、免除・納付猶予の申請についてご相談ください。申請をして承認されると、保険料の納付が免除または猶予されます。なお、令和7年度分(令和7年7月以降)の申請は、7月から受け付けます。

「小山の花火」
有料観覧席の販売

⑤商業観光課 ☎ 22-9273

⑤小山市観光協会 ☎ 30-4772

7月下旬販売開始予定。詳細はHPをご確認ください。

氏名の振り仮名の
通知を確認しましたか？

⑤専用コールセンター(小山市)

☎ 22-9478

本籍地から「氏名の振り仮名の通知」が届いたら、必ず確認してください。書いてある振り仮名が誤っている場合は、届出してください。振り仮名が正しい場合は、届出をしなくても令和8年5月26日以降に、通知に記載された振り仮名が戸籍に記載されます。

ひきこもり相談支援室を
ご利用ください

⑤福祉総務課 ☎ 22-9858

ひきこもりでお悩みの方やそのご家族等の相談支援を無料で行っています。

日時 平日8時30分～17時15分

場所 福祉総務課(市役所2階)

対象 おおむね16歳～64歳までの
ひきこもりでお悩みの方や
そのご家族

申込 電話、窓口

7月は「青少年の被害・
非行防止強調月間」

⑤青少年支援課 ☎ 22-9671

心豊かでたくましい青少年の成長を願って数多くの団体が、さまざまな団体活動を行っています。

- ・小山市青少年健全育成連絡協議会
- ・小山市青少年育成指導員協議会
- ・小山市子ども会育成会連合会
- ・小山市PTA連合会

令和6(2024)年中に
家屋を取得された方へ

⑤栃木県税事務所 ☎ 0282-23-3413

7月は、令和6(2024)年中に新築、増築および改築により家屋を取得された方に、不動産取得税が課税されます。納税通知書がお手元に届いた方は、納期限7月31日(木)までに、納税通知書裏面に記載されている方法で納税してください。

法定外公共物の用途廃止 (払い下げ)

④道路課 ☎ 22-9225

法定外公共物とは、昔からあるあぜ道や水路などのことで、道路法や河川法等の適用・準用のない、市町村所有の公共物です。道路・水路としての用途を廃止しても支障がない財産を隣接土地所有者が払い下げを受ける(購入する)場合は、用途廃止の申請が必要となりますが、条件がありますので、事前にご相談ください。

申込 窓口、電話



小・中・義務教育学校の 会計年度任用職員 (非常勤講師)の募集



④こども教育課 ☎ 22-9654

①T・T教員 ②教員業務支援員
③特別支援教育サポーター

※詳細はHPをご確認ください

募集人員 各若干名

必要書類 履歴書(T・T教員は要免許状写し)

申込 窓口※郵送可(8/1必着)

申込期間 7月22日(火)～8月1日(金)

任用期間 10月～令和8年3月

第79回栃木県芸術祭 作品・参加者募集



④栃木県文化協会事務局

☎ 028-643-5288

第79回栃木県芸術祭文芸賞および美術展の作品・美術展イベント参加者を募集します。詳細は県文化協会事務局HPをご確認ください。

第13回おーバス絵画 コンテスト作品募集



④公共交通課 ☎ 22-9293

募集テーマ

おーバスの車窓から見た小山の風景、
おーバスが走る小山の風景

応募要項

B3判・四つ切りの画用紙に作品を描いてください。未発表のもの1人1点に限ります。詳細はHPをご覧ください。

対象 幼児～小学生

申込 専用フォーム

申込期間 7月7日(月)～9月12日(金)



第45回人権講演会 「橋はかかる～差別のない 世の中を目指して～」



④人権・男女共同参画課

☎ 22-9292

太郎次郎で知られる猿まわし師の村崎太郎^{むらさき たろう}さんを講師に招き、講演会を開催します。手話・要約筆記あり。

日時 8月19日(火)

13時30分～15時15分

場所 文化センター 大ホール

対象 どなたでも(申込み不要)

料金 無料

戦後80年 2025 平和展



④行政総務課 ☎ 22-9313

日時 7月31日(木)～8月4日(月)

10時～18時(最終日～15時)

場所 生涯学習センター

内容 原爆写真パネル展示など

食生活改善推進員 健康料理教室

④健康増進課 ☎ 22-9520

日時	場所・対象
①野菜や果物を使った健康料理実習と健康のお話 7月17日(木)10時 申込期限:7月7日(月)	市役所 市内在住の成人の方
②おやこ料理教室 8月5日(火)10時 申込期限:7月25日(金)	あいとぴあ 市内在住の年長～小学生と保護者
③お弁当を作ろう 8月23日(土)9時45分 申込期限:8月13日(水)	市役所 市内在住の中学生(高校・大学・専門学校生)の参加も可)

定員 先着20人

料金 700円程度

持ち物 エプロン、三角巾、マスク、

室内シューズ(①③のみ)

申込 電話、窓口

生活サポーター養成講座

④丸光ケアサービス㈱

☎ 0282-20-8311

☒ careplan-tochigi@marumitsu-care.co.jp

講座を受講することで簡単な生活援助や身体介護ができるようになります。修了者には修了証明書を交付し、「緩和した基準による訪問型サービス」「緩和した基準による通所型サービス」に従事可能になります。

日時

9月9日(火)9時30分～17時、

13日(土)9時30分～16時30分、

18日(木)13時30分～16時30分、

20日(土)13時～17時、

25日(木)13時30分～16時30分

場所 とちぎ岩下の新生姜ホール
(栃木市旭町12-16)

対象 介護に興味のある方

定員 20人

料金 2,200円(テキスト代)

申込 メール、電話

申込期限 9月1日(月)

夏休みおやこ料理教室 参加者募集



④農政課 ☎ 22-9255

①冷やしうどんとブルーベリーゼリー

②梨だれ焼肉と春雨みそ汁

日時 ①7月24日(木)または25日(金)
の10時～13時

②8月27日(水)または28日(木)
の10時～13時

場所 中央公民館 料理実習室

対象 市内在住の年長～小学生と保護者(高学年であれば小学生のみの参加も可)

定員 各日5組(応募多数の場合は抽選)

料金 600円/人

持ち物 エプロン、三角巾、布巾

申込 専用フォーム

申込期限 ①7月10日(木)②8月3日(日)



第3回おやま市民大学 「手と心でつながるおやまのまちづくり」



⑤生涯学習文化課 ☎ 22-9665

音のない世界の住人、俳優、小山評定ふるさと大使の大橋弘枝氏、聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐユニバーサルデザインアドバイザー松森果林氏による講演会とワークショップです。

日時 8月9日(土)14時～16時

場所 生涯学習センターホール

対象 どなたでも

定員 80人

料金 無料

申込 電話、専用フォーム

申込期間 7月1日(火)～25日(金)

小山の地域医療を 考える市民会議



⑥健康増進課 ☎ 22-9523

日時	講師
7月27日(日) 9:30～11:00	(一社)小山地区医師会
9月28日(日) 9:30～11:00	(一社)小山薬剤師会
11月30日(日) 9:30～11:00	(一社)小山歯科医師会
令和8年1月25日(日) 9:30～11:00	(公社)栃木県看護協会

テーマ 上手な医療のかかり方

場所 市役所3階大会議室

対象 どなたでも

定員 30人

持ち物 筆記用具

申込 電話、窓口、専用フォーム

申込期限 各回開催の1週間前

令和7年度第2回 一般公募普通救命講習会



⑦消防署救急係 ☎ 39-6666

AEDを用いた心肺蘇生法、異物除去法、止血法などの講習をおこないます。

日時 8月23日(土)9時30分～12時30分 ※受付9時5分～

場所 マルベリー館(会議室2・3)

対象 市内または野木町在住・在勤・在学の中学1年生以上の方

定員 先着30人

料金 無料

持ち物 筆記用具

申込 電話(8時30分～17時30分)

申込期間 7月15日(火)～31日(木)

栃木ゴールデンブレーブス 小山市民デー

⑧生涯スポーツ課 ☎ 21-2695

栃木ゴールデンブレーブスの試合を無料で観戦できます。

日時 8月3日(日)17時30分試合開始

場所 小山運動公園 野球場

対象 市内在住・在勤・在学の方

申込 事前申込不要。当日会場受付で身分証明書等を確認後、チケットを発券いたします。

第6回夏休み こども将棋講習会



⑨生涯学習文化課 ☎ 22-9665

長谷部浩平五段が将棋をわかりやすく教えてください。指導対局あり。

日時 7月25日(金)、26日(土)全2回

・小学1～3年生クラス

13時30分～14時30分

・小学4～6年生クラス

15時00分～16時00分

場所 生涯学習センター ホール

対象 小学生

定員 各クラス30人(応募多数の場合は市内在住・在学を優先し抽選)

料金 無料

申込 専用フォーム

申込期間 7月1日(火)～15日(火)

第2回おやま市民大学 将棋が好きになる キッズ将棋



⑩生涯学習文化課 ☎ 22-9665

初心者から経験者までを対象とした将棋の講習会です。

日時 8月3日(日)10時～12時

場所 生涯学習センター

対象 小学生

定員 30人

申込 専用フォーム

申込期間 7月1日(火)～28日(月)

第6回長谷部五段・ 小山市長杯争奪将棋大会



⑪生涯学習文化課 ☎ 22-9665

トーナメント形式の「勝ち抜きクラス」と、初心者向けの「交流クラス」から選んで参加できます。

ゲスト 長谷部浩平五段(小山市出身)

日時 8月22日(金)10時～16時

場所 生涯学習センター ホール

対象 小学生

定員 60人(応募多数の場合は市内在住・在学を優先し抽選)

料金 500円

申込 専用フォーム

申込期間 7月1日(火)～8月14日(木)

真綿かけ・糸つむぎ体験会



⑫工業振興課 ☎ 22-9397

日 時		対象・定員
①糸つむぎ		
7月24日(木)9:30～12:00	中学生以上 定員:6人	
7月29日(火)9:30～12:00		
7月30日(水)9:30～12:00		
②真綿かけ		
7月24日(木)13:30～16:00	中学生以上 定員:6人	
7月29日(火)13:30～16:00		
7月30日(水)13:30～16:00		
③糸つむぎ・繭クラフト		
8月11日(月)10:00～11:30	小学生以下 定員:8人	

場所 ①②糸つむぎのさと

③クラフト館

料金 無料

申込 電話、窓口

申込期間 7月3日(木)～22日(火)

庭木1本から承ります!



植木のプロフェッショナルが伺います!

お客様へのお約束

庭木1本より明瞭料金

土日でもOKです

トイレはお借りしません

お茶はご遠慮します

広報おやまをご覧の方へ

生垣剪定 長さ1m

高さ2m

通常2,200円を

先着10名のみ(※税込)

1,100円!

1本からの
お庭サービス

ガーデンエクスプレス

【小山結城店】結城市江川新宿1969

お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから

0120-61-4128

営業時間 9:00～17:00

手ぶら de 着付教室 ～本場結城紬着心地体験～

㊦工業振興課 ☎ 22-9397

日時 8月5日・19日、9月9日・30日、
10月14日・28日、11月4日・
25日、12月9日・23日
各火曜日 18時30分～20時
※8月のみ浴衣の着付け

場所 市役所5階 501・502会議室

対象 着付け初心者の女性

定員 15人(抽選)

料金 1,000円(初回のみ)

持ち物 お持ちの浴衣(8月のみ)
※無い方はご相談ください

申込 電話、窓口

申込期限 7月22日(火)

鬼怒川クリーン大作戦



㊦治水対策課 ☎ 22-9204

河川愛護活動の一環としてごみ拾いを
行います。軍手・ごみ袋は配布します。

日時 7月12日(土)7時(雨天中止)

場所

・中島橋下付近河川敷

・田川放水路「川の一里塚」付近河川敷

※中河原河川敷では実施しません

申込 不要

思川河川敷の清掃



㊦思川に思いをはせる会

✉ omoigawa-oyama@outlook.jp

日時 7月12日(土)7時30分

場所 石ノ上橋(東側)の橋脚付近の
河川敷

持ち物 軍手やゴミはさみ(お持ちの方)

申込 メール

申込期間 7月1日(火)～11日(金)

乳幼児ふれあい体験



㊦こども教育課 ☎ 22-9649

学生向けの一泊保育士体験です。

日時 7月22日(火)～9月30日(火)、
令和8年1月6日(火)～3月19日
(木)の希望日

場所 市内の保育園(所)・認定こ
も園

対象 中学生以上の学生

申込 専用フォーム、電話

申込期間 随時

母親クラブみなみ会・いちご会 プール遊び・読み聞かせ

㊦駅南児童センター ☎ 27-0594

㊦城北児童センター ☎ 24-0629

日時	場所
7月9日(水)・9月3日(水) 10時20分～11時30分	駅南児童センター (みなみ会)
7月16日(水)・9月10日(水) 10時20分～11時30分	城北児童センター (いちご会)

対象 未就園児親子8組(当日37.5度
以上の発熱時は参加不可)

申込 各児童センターまで直接

うたってあそぼう！ どうぶつのうたスペシャル♪



㊦文化センター ☎ 22-9552

0才から参加できるコンサート。

日時 8月3日(日)10時30分開演

場所 文化センター 小ホール

料金 全席自由 親子ペア1,600円、
1人追加ごとに800円

申込 窓口、チケットサイト

おやまの歴史発見！ こども小山評定



㊦文化財課 ☎ 22-9659

一緒に地域の歴史を探検しよう！

日時 8月8日(金)9時～16時

集合場所 市役所

対象 小学4～6年生

定員 10人

申込 電話、窓口、専用フォーム

申込期間 7月1日(火)～18日(金)

科学体験バスツアー 参加者募集



㊦工業振興課 ☎ 22-9399

FAX22-9685

新エフエイコム㈱スマートファクト
リーラボOYAMA見学→関東能開大
にてもづくり体験

日時 8月20日(水)10時～15時

対象 市内在住の小学生(要保護者

同伴、小学生未満同伴不可)

定員 40人

料金 無料

持ち物 昼食持参

申込 窓口、専用フォーム、FAX

申込期限 7月16日(水)

子ども向け芸術体験 「絵と鑑賞のワークショップ」 ～芸術家への第一歩！～



㊦生涯学習文化課 ☎ 22-9662

オイルパステルで絵画を制作します。

日時 8月2日(土)10時～12時

場所 小久保裕アトリエ館(大川島
569)

対象 市内小学3～6年生

定員 10人

料金 760円(保険料)

持ち物 オイルパステル、B4サイズ
画用紙、汚れてもいい服

申込 専用フォーム

申込期限 7月18日(金)

第35回 小山市工業大学セミナー



㊦工業振興課 ☎ 22-9399

FAX22-9685

能力開発セミナー 5コース(詳細はHP)

日時 9月6日(土)、13日(土)
9時～16時

場所 関東職業能力開発大学校
(横倉612-1)

対象 市内在住・在勤の方

定員 8～20人(最低開講人数2人)

料金 1,000円(テキスト代込)

申込 FAX、窓口、専用フォーム

申込期限 8月8日(金)

栃木県シルバー大学校 南校 第45回南校祭

㊦栃木県シルバー大学校 南校

☎ 0282-22-5325

とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木市栃木文
化会館)大ホール

7/26(土) ・ギター、太極拳、コーラス、
カラオケ、ダンス、ハーモニカ
・43期生、44期生の発表など

栃木県シルバー大学校南校(栃木市神田町9-40)
8/2(土) 昔のおもちゃ作り、囲碁・将棋、
そば打ち体験、作品展示など

料金 入場無料

申込 不要



下都賀地区

視聴覚ライブラリー協議会主催 16 ミリ映写機技術者養成講習会

☎下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会

☎ 0282-22-3542

日 時 8月3日(日)9時30分～17時

場 所 栃木市栃木図書館

(栃木市旭町12-2)

定 員 20人(先着順)

申 込 電話

申込期間 7月7日(月)～28日(月)

小山運動公園イベント情報

☎小山運動公園 ☎ 49-3523

①ラララフィット ②ラララサーキットライト ③苦手克服塾

日 時

①7月8日(火)10時～11時

②7月1日(火)10時～11時

③7月29日(火)～31日(木)

(29日マット、30日鉄棒、31日跳び箱)

年中・年長：9時30分～10時30分

小学1～3年生：10時45分～11時45分

場 所 合宿所

対 象 ①②15歳以上(中学生除く)

③年中～小学3年生

定 員 ①②8人 ③各10人

料 金 ①②600円

③1,000円(1プログラムにつき)

持ち物 動きやすい服装・飲み物・タオル

申 込 電話、窓口、HP

クラフト館ワークショップ



☎クラフト館 ☎ 32-6477

日時・定員	料金
おりんで作るスマホポシェット	
7月12日(土) 13:30 5人	1,000円
つまみ細工で作るミニかんざし	
7月13日(日) 13:30 8人	2,700円
コースター織り(地機織り)	
7月20日(日) ①10:30 2人 ②14:00 2人	1,500円(手つむぎ糸) ※800円の織体験も有り
「思川の流しびな保存会」流しびな作り	
7月26日(土) 10:30 5人	1,000円

申 込 電話、窓口

あいとぴあ

7月・8月のイベント



☎大谷公民館 ☎ 28-0004

日時・定員	内容・対象・費用
サニーベビーズinあいとぴあ	
7月7日(月) 9:30～11:00 定員：20人	産後の身体と心を整えながら赤ちゃんの発達も促せるヨガ。運動後はおしゃべり会と育児相談会。 対象：1歳3カ月未満の子どもと保護者 費用：1,000円
多目的広場(芝生広場)無料開放デー	
7月8日(火) 9:00～17:00	多目的広場を開放します。(雨天中止)
いちご会	
7月15日(火) 10:00～13:00	親子で季節のイベントを一緒に楽しみ、保護者同士の子育て情報の共有などおしゃべり会を実施。 対象：未就学児と保護者
おもちゃの広場inあいとぴあ	
7月24日(木) 10:00～11:30	木製のおもちゃやコミュニケーションで子どもと遊べます。(申込不要) 対象：未就学児と保護者
夏休みこども学習「スライムづくり」	
8月5日(火) 9:30～11:30 定員：15人	対象：小学3～6年生
栃木の植物を救え！(栃木県立博物館移動講座)	
8月7日(木) 10:00～11:00 定員：40人	栃木県内のレッドリストになっている植物について楽しく学びましょう。 対象：小中学生(保護者同伴可)
アイシングクッキー体験	
8月9日(土) 10:00～12:00 定員：15人	対象：小学生と保護者 費用：1,000円/人

申 込 専用フォーム

ゆめまち7月のイベント



☎ゆめまち ☎ 27-9935

日時	申込・料金・定員
わくわくゆめまちおはなし会	
7月22日(火) 10:30～11:00	申込不要 参加費無料
「小学生 科学教室」宇宙はなにからできてるの？-小さな小さなつぶの話-	
7月27日(日) 10:30～11:30	申込：7/5(土)9:00～ 参加費無料 定員：20人
「小学生 お金の教室」おこづかいから学ぶお金の話	
7月28日(月) 10:30～11:30	申込：7/5(土)9:00～ 参加費無料 定員：20人
子ども向け初心者運動教室	
7月30日(水) ①15:30～16:15 対象：年長 ②16:30～17:15 対象：年長、小学1・2年	申込：7/10(木)10:00～ 参加費無料 定員：①6人②10人 持ち物：タオル、飲み物、上履き用運動靴

夏休み親子陶芸教室

8月2日(土) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:00～16:00	申込：7/13(日)9:00～ 参加費：1,000円/人 定員：各8人
---	---

申 込 電話、窓口

おやま～る

7月・8月イベント



☎おやま～る ☎ 20-5562

日時	内容・定員
NPOのつくり方	
7月12日(土) 10時～12時	組織の立ち上げや考え方、法人化に関することを学ぶ 定員：10人
おやま地域活動体験プログラム2025	
7月24日(木) 14時30分～15時30分	中高生向け説明会 定員：15人
まちみらいラボ2025	
8月8日(金) 19時～21時	地域課題やSDGsに取り組む実践者のお話 定員：15人

場 所 おやま～る研修室

料 金 無料

申 込 電話、窓口、専用フォーム

8月の定例観望会



☎博物館 ☎ 45-5331

「夏の大三角をみつけよう」

～M57(こた座環状星雲)をみよう～

ほっしー★OYAMA号での天体観望会。曇りや雨の場合は中止となります。

当日、実施時刻の1時間前に電話、ホームページまたはX(旧 Twitter)でご確認ください。

※当日、10時～11時に、博物館駐車場にて太陽観測会も実施します

日 時 8月9日(土)

19時30分～20時30分

場 所 生井公民館(駐車場は旧JAおやま生井支店)

定 員 80人程度

料 金 無料

申 込 電話、専用フォーム

申込期間 7月12日(土)～18日(金)

(抽選・要予約)

近隣市町の情報（関東どまんなかサミット・定住自立圏）

栃木市(栃木県)



■“なつこい” Sound Stage TOCHIGI 2025 withとちぎ盆祭り

📍栃木市観光振興課 ☎0282-21-2374

高校生バンド選手権、打ち上げ花火、盆踊りなどイベント盛りだくさん！イベントの内容や出演者などは、決定次第、市ホームページやなつこい公式X(旧Twitter)で随時更新しますので、ご確認ください。

日 時 7月19日(土)10時～21時30分

場 所 栃木市大平運動公園
(栃木市大平町蔵井1547)



野木町(栃木県)

■第34回ひまわりフェスティバル

📍野木町産業振興課 ☎0280-57-4240

野木町の夏の風物詩、ひまわりフェスティバルを本年度も開催します。メイン会場ではひまわりが咲き誇り、盛りだくさんの催しが行われます。

期 間 7月19日(土)・20日(日)

場 所 野木第二中学校南側(野木町野木4048)



板倉町(群馬県)

■町制施行70周年記念事業 第41回板倉まつり

📍板倉町産業振興課 ☎0276-82-6139

伝統芸能やダンスなどの多彩なステージ発表、たくさんの模擬店などで賑わいます。

ぜひ、ご来場ください。

期 日 8月2日(土)(荒天中止)

場 所 板倉町役場庁舎南側駐車場
(板倉町板倉2682-1)



加須市(埼玉県)



■ホテイアオイが見頃です

📍加須市大利根総合支所農政建設課

☎0480-72-1321

道の駅に隣接する休耕田で、一面が薄紫色に染まる涼しげな風景をお楽しみいただけます。

期 間 9月中旬ごろまで

場 所 道の駅童謡のふる里おおとね(加須市佐波258-1)

※開花状況など、詳しくは加須市ホームページをご覧ください



古河市(茨城県)

■第20回古河花火大会

📍古河花火大会実行委員会(観光物産課内)

☎0280-22-5111

壮大なスケールの三尺玉や特大スターメインなどが、古河の真夏の夜空を彩ります。豪華絢爛な空中絵巻をお楽しみください。

日 時 8月2日(土)

19時20分～20時30分(荒天中止)

場 所 古河ゴルフリンクス(渡良瀬川/河川敷)



お子様の結婚が心配な方の交流会

親同士のお見合い

◎ 小山市立文化センター ギャラリー

7月13日(日) 14:00～

対象 未婚の子を持つ親御様
お子様の年齢：女性30～40歳 男性35～45歳

費用 3,000円(税込)
※おひとりでもご夫婦でも同額

主催：結婚相談所ムスベル小山 ☎0285-37-9821
小山市駅東通り1-21-7 KM-4ビル2階

遺言 相続 贈与

あんしん相続セミナー

参加無料

<日時> **7/13日** PM1:30～3:00
(開場 1:00)

<テーマ> 知ってあんしん
「あなたの相続」

<講師> 相続相談あんしんプラザ 行政書士 細見愛子

<会場> 小山城南市民交流センター
小山市東城南4-1-12 ゆめまち2階会議室

お申込・お問合せ 一般社団法人 相続相談あんしんプラザ
お気軽に電話を！ ☎0285-38-9550

無料相談 実施中 予約制

8月の相談

ひとりで悩まず、ご相談ください。秘密は厳守、相談は無料です。
相談先がご不明な場合は、市民生活安心課 ☎22-9282 へお問合せください。

◎通常相談 (電話相談) 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)	名称	時間	問合せ		名称	時間	問合せ
	市民相談	8:30～17:15	市民生活安心課 ☎22-9282		県民相談	9:00～12:00 13:00～16:00	小山県民相談室 ☎22-9164
	被害者相談	8:30～17:15			シニアの社会参加 相談	8:30～17:15	高齢生きがい課 ☎22-9617
	消費生活相談	9:00～15:00 ※水曜休み	消費生活センター ☎22-3711		認知症相談	9:00～17:00 ※必要時、専門 医等の相談も可	高齢生きがい課 ☎22-9853
	家庭児童相談	8:30～17:15	子育て家庭支援課 (こども家庭センター) ☎22-9626		ひきこもり相談	8:30～17:15	福祉総務課ひきこもり相談支援室 ☎22-9858
	妊娠・出産・子育て 相談	8:30～17:15	子育て家庭支援課 (こども家庭センター) ☎22-9525		障がいのある方 向け相談	8:30～17:15	小山市障がい児者基幹相談 支援センター ☎23-5050 FAX 29-6090
	育児相談 ※休みは HP要確認	8:30～12:00 13:00～16:30	子育て支援相談室ほほえみ ☎22-3477 ※土日受付				小山市地域生活支援拠点 ☎39-6088 FAX 39-6188
	ひとり親家庭相談	9:00～17:00	子育て家庭支援課 ☎22-9627		外国人ふれあい 子育てサロン	8:30～17:15	小山市国際交流協会 ☎23-1042 (英語、スペイ ン語、ポルトガル語)
	女性支援相談	9:00～17:00			外国人相談	9:00～17:00	多文化共生総合支援センター ☎22-9439 (スペイン語・ ポルトガル語)
	DV相談	9:00～17:00	配偶者暴力相談支援センター ☎22-9602				☎22-9678 (英語)
	青少年電話相談	10:00～17:00	☎25-4006 ※土日受付		生活困窮者の自立に向 けた支援に関する相談	8:30～17:15	生活自立支援センターライフ キャリアおやま ☎37-8918
	こころのダイヤル	9:00～17:00 ※第2・4水曜日 9:30～11:30は 医療相談	県精神保健福祉センター ☎028-673-8341				
◎専門相談 (面談) ※要予約(一部予約不要)	名称	期日	時間	相談相手・場所など ※場所記載がない場合は市役所		問合せ	
	行政相談	6(木)・20(木)	10:00～12:00	行政相談委員 ※予約不要 場所：市役所2階 市民相談室		市民生活安心課 ☎22-9282	
	登記相談	20(木)	10:00～12:00	司法書士、土地家屋調査士 ※予約は1ヵ月前から(土日祝は翌平日)			
	家庭内困りごと相談	19(木)	13:00～15:40	元家庭裁判所調査官・調停員 ※予約は8月1日(金)～			
	税金なんでも相談	14(木)	13:30～15:30	税理士 ※予約は1ヵ月前から(土日祝は翌平日)			
	不動産相談	5(木)	9:00～12:00	宅建協会員 ※予約は1ヵ月前から(土日祝は翌平日)			
	行政書士専門相談	20(木)・27(木)	10:00～12:00	行政書士(相続・遺言・許認可等) ※予約は1ヵ月前から(土日祝は翌平日)			
	労働相談	21(木)	13:00～16:00	社会保険労務士 ※予約は1ヵ月前から(土日祝は翌平日)			
	青少年相談	月～金 (祝日、盆、年末 年始を除く)	9:00～17:00	公認心理師および臨床心理士の資格を 有する青少年相談員 場所：青少年相談室			青少年相談室 ☎25-4002
	交通事故相談	12(木)・26(木)	10:00～15:00	交通事故相談員			県民プラザ室 ☎028-623-2188
	人権相談	8(金)	10:00～15:00	人権擁護委員 ※予約優先 市役所5階 相談室5B			人権・男女共同参画課 ☎22-9292
	こころの相談	8月はありません		精神科医師			福祉総務課 ☎22-9629
	心配ごと相談	5(木)・19(木)	10:00～12:00	心配ごと相談員 場所：小山市総合福祉センター ※予約不要 ※電話相談可(30分以内)			社会福祉協議会 ☎22-9501
		26(木)	13:00～15:00				
	精神保健福祉相談	26(木)	13:30～16:00	精神科医師(保健師1名同席) 場所：県南健康福祉センター ※保健師相談は随時受付		県南健康福祉センター ☎22-6192	
	精神障がい者家族相談会	8月はありません		小山地区精神保健福祉会 場所：小山市社会福祉協議会		小山地区精神保健福祉会 (やしお会) ☎0280-57-2673	
	女性のための心の相談	22(金)	13:30～16:15	女性のカウンセラー		人権・男女共同参画課 ☎22-9296	
	創業・経営・キャリア・ クラウドファンディング相談	2(土)・16(土)	9:00～12:00	中小企業診断士、ビジネスコーチ ※日程変更可		工業振興課 ☎22-9396	
◎弁護士相談 (面談) ※要予約	名称	期日	時間	相談相手・場所など ※場所記載がない場合は市役所		問合せ ※訴訟・調停中の方は受付不可	
	法律相談	21(木)	9:30～12:30	※予約は8月1日(金)～		市民生活安心課 ☎22-9282	
	女性の生き方なんでも相談	22(金)	10:00～12:00	※女性の弁護士		人権・男女共同参画課 ☎22-9296	
	心配ごと相談	26(木)	10:00～12:00	場所：小山市総合福祉センター ※心配ごと相談員が2人同席		社会福祉協議会 ☎22-9501	
	法律とこころの相談	7(木)	10:00～12:00	※保健師1人同席		福祉総務課 ☎22-9629	